

知れば知るほどおもしろい!

古典芸能を“偏愛”する二人の
トーク&レクチャー

おしゃべり 古典サロン

vol.8

2022年

1月29日[土]

14:00~16:00(途中休憩有)

※13:15受付開始 / 13:30開場

MIE CENTER FOR THE ARTS
三重県総合文化センター

フレンテみえ 多目的ホール

全席自由1,000円

講師



木ノ下裕一

木ノ下歌舞伎主宰



田中綾乃

三重大学人文学部准教授

撮影:渡邊肇

助六

すけろく

歌舞伎十八番のひとつ『助六由縁江戸桜』は、
吉原を舞台に繰り広げられる粋で華やかな作品です。
江戸っ子の代表とも言える男伊達の助六、豪華絢爛な衣裳を身に纏った揚巻、
嫌味な白髭の意休、和事味を備えた白酒売、無粋なくわんぺら門兵衛、
道化役で滑稽な朝顔仙平、鱈背な福山かつぎなど
多彩な登場人物たちが様式美の中で描かれます。
江戸の美学と祝祭性が存分に発揮された今作の魅力に迫ります!
源氏の重宝友切丸の行方を探す助六は、吉原で喧嘩をしかけては、相手に刀を抜かせようとしている。
助六の恋人の傾城揚巻に横恋慕する髭の意休にも悪態をつく助六。
そんな助六をたしなめるのは白酒売に身を賣した兄。実はふたりは……

11月27日(土)チケット発売

お問合せ

三重県文化会館チケットカウンター TEL059-233-1122 営業時間:10:00~17:00 月曜休館(月曜日が祝日の場合は翌平日)

主催:三重県文化会館[指定管理者:公益財団法人三重県文化振興事業団] 共催:三重県生涯学習センター

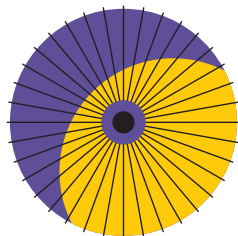
知れば知るほどおもしろい!
古典芸能を“偏愛”する二人のトーク&レクチャー

おしゃべり
古典サロン
vol.8



木ノ下裕一
木ノ下歌舞伎主宰

1985年和歌山市生まれ。小学校3年生の時、上方落語を聞き衝撃を受け、古典芸能への関心を広げていく。京都造形芸術大学(映像・舞台芸術学科)で現代の舞台芸術を学び、2006年に古典演目の現代的上演を行う木ノ下歌舞伎を旗揚げ。作品の補綴・監修という立場をとりつつ、様々な演出家とタッグを組みながら創作するスタイルをとっている。近作に、『義経千本桜』(2012年 総合演出:多田淳之介、演出:白神ももこ・杉原邦生)、『三人吉三』(2014年、2015年 演出:杉原邦生)などがある。2015年に再演した『三人吉三』にて読売演劇大賞2015年上半期作品賞にノミネートされる。その他古典芸能に関する執筆、講座など多岐にわたって活動中。



助六

江戸の美学と祝祭性が
存分に発揮された
助六の魅力に迫る!



撮影:渡邊肇

田中綾乃
三重大学人文学部准教授

名古屋市生まれ。東京女子大学文理学部哲学科卒業。同大学院博士課程修了(人間文化科学博士)。三重大学人文学部准教授。演劇評論家。専門は哲学、美学、演劇論。ドイツの哲学者カントの哲学研究を行う一方、長年の観劇歴から演劇批評にも携わる。新聞や雑誌などで劇評執筆多数。現代演劇の批評を中心にしながら、現在では歌舞伎や文楽の見どころ解説を筋書や講座などで担当中。



おしゃべり古典サロン

vol.8

2022年1月29日[土]

14:00~16:00(途中休憩有) ※13:15受付開始/13:30開場

全席自由1,000円

MIE CENTER FOR THE ARTS
三重県総合文化センター フレンテみえ 多目的ホール

近鉄名古屋線・JR紀勢本線・伊勢鉄道「津駅」西口より徒歩約25分/三重交通バス約5分
伊勢自動車道「津IC」より車で約10分/「芸濃IC」より車で約15分

チケット取扱い先

三重県文化会館チケットカウンター(窓口販売・電話予約) TEL059-233-1122 営業時間:10:00~17:00 月曜休館(月曜日が祝日の場合は翌平日)

三重県文化会館WEBチケットサービス「エムズネット」 <https://p-ticket.jp/center-mie/>

お問合せ

三重県文化会館チケットカウンター TEL059-233-1122 営業時間:10:00~17:00 月曜休館(月曜日が祝日の場合は翌平日)

※三重県のガイドラインにおける「主催のイベントの開催基準」に則って開催します。感染症対策についてはご来場前に当館ホームページをご覧ください。

※今後の社会情勢によりイベントを中止・延期する場合がございます。

